

令和6年9月26日

各関係大学（研究科）長
各関係機関の長 殿

琉球大学国際地域創造学部長
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 准教授又は講師 1人（年俸制Ⅱ）
2. 所属 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経営プログラム
3. 専門分野 流通システム論または物流システム論
4. 担当予定科目 学部専門科目：流通システム論（専門基礎、昼間・夜間）、流通データ分析または環境アセスメント（専門基礎、昼間・夜間）、戦略的物流論またはサプライチェーン・マネジメント（専門応用、昼間・夜間）、地域・国際実践力演習 I-IV、卒業研究

大学院科目：地域共創研究科の流通・物流関連の特論、地域共創特別演習（学位論文指導）、演習（ゼミ）、経済経営基礎（分担）

その他：輪番制の大学共通教育科目（現代企業のしくみ I, II など）、学部共通科目（基礎演習、マーケティング入門など）、プログラム複合科目（Introduction to Global Business, 沖縄産業入門など）

5. 採用予定年月日 令和7年4月1日以降の早い時期
6. 応募資格
 - ・学位：Ph.D または博士の学位（採用時まで取得見込みを含む）を有する者
 - ・資格：学術的および実証に基づいて流通または物流分野、貿易分野に関する教育・研究、社会への提言に取り組んでいる、あるいは着任後取り組む者で、特に沖縄を含む島嶼地域の流通、物流のシステム構築について関心があり、SGDs の観点から戦略的に提言できる方が望ましい。これらの内容を遂行するための調査、データ分析技能を有する者、またプログラム複合科目の外国文献講読（Introduction to Global Business）を担当可能な者。本学の学部及び全学の教育・研究・運営に取り組むことができること。業務の一環として、社会貢献にも取り組むことができること。
 - ・教育（研究）歴：准教授の採用資格においては5年以上、講師の採用資格においては1年以上の教育・研究歴を有すること。
 - ・業績及び実績：上記科目の担当、および主指導教員として流通・物流関連の修士課程の教育が可能な、流通および物流に関する優れた研究業績や実績を有する者。
 - ・その他：在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。

7. 待 遇

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制を選択可）
給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

8. 提出書類
- (1) 履歴書（様式1）（「書類記入上の注意」を参照のこと）
 - (2) 最終学歴の卒業（修了）証明書（学位記の写しでも可）
 - (3) 教育研究業績等調書（様式2）及び研究業績（論文等の抜刷又はコピー）
 - (4) 教育活動実績の概要（様式3）
 - (5) 社会貢献・国際連携・管理運営の実績概要（様式4）
 - (6) 特記すべき事項（様式5）
 - (7) 大学教育に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
 - (8) 研究に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）

9. 応募期限 令和6年12月5日（木）午後5時（必着）

10. 応募方法：提出書類を一つに統合したPDFファイルとし、JREC-IN Portal Web より応募ください。※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募書類が20MBを超える場合は、琉球大学人事企画課任用係（jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp）までご連絡ください。

11. 照会先 琉球大学国際地域創造学部 国際地域創造学科 経営プログラム
教授 王 怡人
TEL (098) 895-8082
メール：yi-jen@grs.u-ryukyu.ac.jp

12. そ の 他

- ・本公募は、1) 島嶼地域の地理的位置づけの戦略性と流通コストのバランス、2) 国際物流拠点産業集積の形成と地域経済活性化への寄与、3) エネルギー消費量と環境負荷への配慮、といった島嶼地域の流通・物流にとって重要な3つの課題に貢献できる人材の募集です。島嶼地域はその地理的特性により、この専門分野の研究対象として先進性を有するので、エビデンスに基づき、島嶼地域の流通・物流について研究意欲のある方に幅広くチャレンジしていただきたいと考えています。
- ・琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に從事した期間について配慮します。
- ・琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- ・本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」、「5. 診療（医学部、医学研究科及び病院に限る）」について業績評価の対象となります。
- ・提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- ・本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮下さい。
- ・書類審査後、対象者に対し面接（模擬授業を含む）を行います。その場合の旅費は、自己負担となりますのでご了承ください。
- ・琉球大学では若手研究者・外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。

- ・琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。
- ※琉球大学国際地域創造学部では、昼間主コースと夜間主コースが設置されており、両方のコースで科目を担当します。